

「一歩前に」

紅白の梅が咲きました



令和4年3月1日（火）
文責 校長 田尻 透

- 体育館の横に記念植樹があります。本校の創立10周年を記念して植樹された紅白梅です。写真左が紅梅、右が白梅です。今年は、白梅の方が少し早く咲き始めたようです。
- この梅が咲き出すと、寒かった冬も終わりを告げ、暖かい春がやってきます。季節の移ろいを感じることができます。稜南中学校の環境は素晴らしいと感じています。記念植樹をした頃の中学生が、現在30才～32才になっています。覚えていないかもしれません、見に来てもらいたいものです。
- さて、本年度も最後の月を迎えました。この1年を振り返ってみると、昨年に引き続き、コロナに翻弄された1年だったと言えると思います。
- 学校は学力につけることが大切なことは確かですが、学校行事等を通じて充実感、達成感を実感したり、規範意識、社会性等を育んだりしていく場です。また、成功体験だけでなく失敗体験をしてほしい場でもあります。一生に一度しかない多感なこの中学生時代を様々な経験を通して学びを深めてほしいと常々思っています。
- このような中、制限、制約はありましたが、今年度の生徒は3年生が中心となり「ピンチをチャンス」に、県指定の研究発表会の取組、部活動の活躍他、様々な方面で成果をしてくれました。本当にありがとうございます。
- 毎年、春になれば梅の花が咲くように、つらいこと、苦しいことが続いた後には必ず楽しいこと、嬉しいことがあります。逆に、つらさ、苦しさがあるから楽しさ、嬉しさもひとしおなのではないかと思います。自然の摂理に学ぶことはたくさんあります。
- あとひと月すると新しい年度が始まります。3月は学期、年度のまとめ、新年度の助走期間として「一歩前に」取組を進めていきたいと思います。

後期選抜が終わりました

●先週の24日（木）、25日（金）に本県公立高校の後期選抜が行われ本校から50名の生徒が受検しました。

- 昨日、受検を終え登校してきた生徒の顔には、晴れ晴れとしたものがありました。受検から解放された安堵感を私も感じることができました。
- 今年は、新型コロナの影響で受検にも様々な影響があり、コロナで受検できなかつた生徒には「追検査」が予定されていました。本校受検生徒については当日全員が受検でき、「追検査」の必要もなく学校側としてもホッとしているところです。
- 合格発表は、卒業式翌日の今月7日（月）となっています。全ての高校でwebでの発表となっています。高校により掲載の時間が違いますので、受検生保護者の皆様は事前にお確かめください。

県学力・学習状況調査の結果が出ました

●昨年12月に県下一致に行われた熊本県学力・学習状況調査の結果が出ました。この調査は、国語、数学、英語の3教科で中1、中2で実施し、中3は実施しておりません。

●調査目的として、熊本県の児童生徒の学力や学習状況及び教師の授業改善への取組状況等について調査、分析することにより、県教育委員会における教育施策の成果と課題を検証し、新たな取組の方向性を明らかにするとともに、各市町村教育委員会における児童生徒の学力向上に向けた施策の改善に資することが挙げられています。

●学力調査では、本校1年生は、国語と英語で県平均を上回っています。数学は残念ながら下回りました。2年生は、3教科全てにおいて県平均を上回りました。しかし、経年比較（昨年度との比較）では、1、2年生ともあまり伸びが見られず課題となっています。

●学習状況調査では、1年生において学級の絆、規範意識が高いものの、生活習慣、学習意欲の数値が全国平均を下回っています。2年生では、対人ストレス、他者からの評価の項目で向上しており、成功体験と自信、充実感と向上心の項目が低くなっています。

●本校でもこの調査結果を受け、全職員で成果と課題を共有し、課題克服のために共通実践する手立てを確認し、授業改善や家庭学習に生かしていく所存です。また、コロナ禍にあって行事の変更、縮小が相次いでいますので、今できる取組ができる範囲で模索していきたいと思っています。なお、個人票については先月中旬にお子様を通じてお渡ししていますのでご確認ください。